

授業科目 運動学

【担当教員名】 下山好充	対象学年	2	対象学科	ｽｽ
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

運動学の主な内容を概説し、スポーツ現場における効果的な運動指導の実践理論について学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 運動学の理論が現場の運動指導にどのようにかかわり合っていくのかを学ぶ。
2. 運動の指導における「観察」を理解する。
3. 基本的な動きの構造を理解する。
4. 動きの質的評価が現場の指導に重要な役割を果たしていることを学習する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	運動学の概念と目的	1	講義
2	スポーツ指導者の任務	1,4	講義
3	運動観察の理論と方法	2,4	講義
4	動きの構造および運動指導における動きの評価	3,4	講義
5	スポーツバイオメカニクスの基礎（歩く、走る）	3,4	講義
6	スポーツバイオメカニクスの基礎（跳ぶ、泳ぐ）	3,4	講義
7	スポーツバイオメカニクスの基礎（投げる、蹴るなど）	3,4	講義・レポート
8	期末試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ・共通科目Ⅱ・共通科目Ⅲ (各ワークブック含)			
参考書	運動学講義	金子明友	大修館書店	2100円
	教師のための運動学	金子明友	大修館書店	2100円
その他の資料				

【評価方法】 出席状況10%、授業態度10%、レポート30%、 期末試験50%	【履修上の留意点】
---	-----------